

# M's POWER CLEANER

HIGH PERFORMANCE AIR CLEANER

## 取扱説明書

PC-1041

TRH 200系 ハイエース 2.0L/2.7L ガソリン車用 (1TR-FE/2TR-FE)

この度はM's POWER CLEANER を御買い求め頂き有難うございます。  
作業に入る前に右のパーツリストと照らし合わせて部品が全部揃っていることを確認してください。

### 警告

- 一般公道等、歩行者や他の交通の妨げになる場所では作業しないで下さい。
- 作業中に車が動き出さないように平坦な場所でサイドブレーキ等をかけて確実に停車させて下さい。また、エンジンキーを抜きエンジンが完全に冷えてから作業を開始して下さい。
- 作業を行う場合は作業に適した服装で、必要に応じて保護手袋、保護眼鏡等を使用して下さい。
- 装着後は日頃のメンテナンスを十分にに行い、各部の緩み等をチェックし増し締めを行って下さい。
- 表記車種以外の車に取り付ける際の加工については当社は一切責任を負いません。
- 取扱説明書は作業終了後も紛失しないように大切に保管して下さい。
- 破損した場合は直ちに使用を中止し、取り外して下さい。
- 上記の警告に従わず、誤ったご使用をされた際の事故・故障・破損等につきましては、当社は一切その責任、保証は負いかねます。

正しいモータースポーツと暴走行為とは全く異なるものです。本製品を御利用頂く皆様には充分な御理解と法規則にのっとった正しい使用をされる事をお願い申し上げます。

### パワークリーナーの取り付け

#### 装着前の注意

ロードダウンで幅広タイヤ装着車は、右前タイヤハウス内の樹脂製のノーマルインテークホースと当たり、擦れている場合があります。  
その場合は、孔が開くとエンジントラブルの原因になりますので、予めタイヤと当たらないよう対策を行ってから本品を取り付けてください。

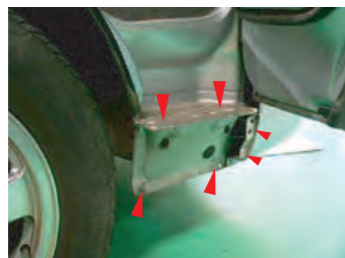
### PARTS LIST



※3型車は、配線の延長は不要なので、手順8~12.25は、省略してください。



1.ハンドルを右に目一杯きった状態で行くと作業し易いです。ボンネットを開け、グリルを外します。



2.両ドア下のステップカバーを外します。(矢印部のクリップを外す)



3.バンパーを外します。(矢印部のクリップ、フックを外す)



4.フォグライト付き車は矢印付近の配線カプラーを外してからバンパーを外します。



5.右ヘッドライトを外します。(矢印部のビス、フックを外す)



6.導入ダクトを外します。(矢印部のビスとバンドを外す)



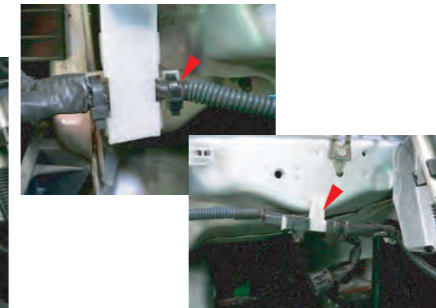
7.エアフロセンサーのカプラーを外します。次にタイヤハウス内からサクシオンバンドを緩め、3箇所のビスを外し、クリーナーケースを取り外します。ノーマルケースからエアフロセンサーを取り外します。(写真車両は2型)



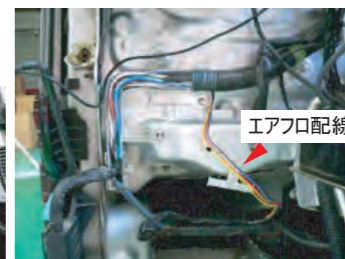
※3型車は、配線の延長は不要なので、手順8~12と25は、省略してください。



8.エアフロセンサーの配置が変わるため配線を取り出します。



9.タイラップや配線クリップから配線を取り外します。



10.配線カバーを外し、エアフロ配線を独立させます。



11.既存のコルゲート(タイラップ固定)や配線カバーを戻します。



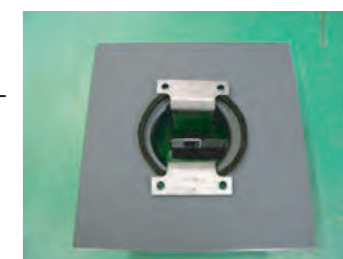
12.エアフロ配置に付属のコルゲートを巻き、タイラップで固定します。



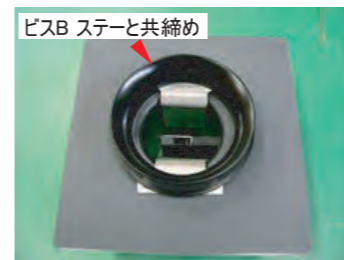
13.レインカバーシートに付属のパッキンテープを貼り付けます。



14.センサーアダプターにエアフロセンサーをビスDで取り付けます。



15.レインカバーシート、整流フィンを乗せます。



16.その上からアダプターを乗せて、裏からビスAx3、Bx1で組み立てます。1箇所はステアと共締めします。



17.アダプターにホース、アルミパイプを取り付けます。



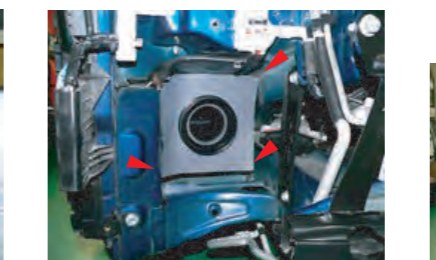
18.タイヤハウス内のインテークパイプにラバーホースを差し込み、バンドで締めます。注意:ロードダウンで幅広タイヤ車はノーマルインテークホースと当たっていないかご確認下さい。



19.エアフロセンサーのカプラーを取り付け、アダプターASSYをインテークパイプに差し込みます。



20.パイプを差し込み、バンドで固定します。その時、ステア孔とボディ固定孔の位置を合わせます。



21.アダプターの位置調整をしながら良い位置でステアの角度を決めます。レインカバーシートが当たる所はハサミでカットします。



22.アダプターにエレメントを取り付けます。



23.レインプレート裏の両面テープを剥がし、正面から滑り込ますように配置します。ステアを固定します。(ビスB、ワッシャー、ナット使用)



24.レインプレート手前側をビスで固定。(ビスA、Cを使用)



25.エアフロ配線をレインプレートの孔位置にタイラップで固定します。また、配線クリップに配線に戻す場合、配線が手前側になるようにして、タイラップで固定します。



26.ヘッドライト、バンパー、ステップカバー、グリルを元の通りに戻します。

使用上の注意: 水の浸入を防ぐため、レインプレート及びレインカバーシートを装着しますが、深い水溜りや冠水時の走行はお避けください。

GruppeM INC. 株式会社 グループ・エム

〒351-0015 埼玉県朝霞市幸町3-12-24 Tel.048-450-2911 FAX.048-450-2912  
http://www.gruppem.co.jp

※仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。